

1: 出席者

加藤^a・大西^b・千葉・平林・大塚^c・黒河^c・鈴木^{c,d}

(^a:委員長, ^b:議長, ^c:オブザーバー, ^d:書記)

2: 報告

- 核反応データ研究開発センター（正式名称）の 4 月 1 日発足が理学研究院の代議委員会で承認された。（加藤）
- 原子力機構との連携大学院設立協定文書が作成された。（加藤）
- 理研との研究協力協定に関する文書を現在作成中である。（加藤）
- 2 月 22, 23 日に北大で宇宙関連の研究会が行われる。核データに関連して、宇都宮氏、櫻井氏らが参加予定である。（加藤）
- 4 月からの順天堂大における医学物理士訓練プログラム参加者として選ばれた。（黒河）
- 辞書ワーキンググループ報告（第 23 回）。詳細は別資料参照。（大塚）

3: 議論

- NRDF/A の科研費で CD を作成・送付する。NRDF/A のマスタファイルを収録し、送付リストを核談、シグマ委員、核理懇の名簿より作成する。（承認）
- 新規コード（承認）
 - CU.0 (V 型 8.3 類): Cu0
 - FE2.03 (V 型 8.3 類): Fe203
 - BGO (H 型): BGO detector
 - BAF3 (H 型): BaF3 detector
 - THTC-MAX/MIN (H 型): Scattering angle theta in c.m. system (upper/lower limit)
 - EXC-ENGY-EMT-MAX (H 型): Excitation energy of emitted particle (upper limit)
- 新規コード（仮承認。来年度中に結論を出す。）
 - INC-ENG-LAB-MAX (H 型): Incident energy in lab. system (upper limit)
- Berkeley で行われた不安定核の反応断面積の実験データを NRDF で採録するかについて（承認）
 - NRDF に未採録のものを採録する。
 - NRDF で採録したものを EXFOR に採録する。JCPRG が採録することに関して NNDC は了解済みである。
- 光核データの採録について（承認）
 - 荷電粒子、光核問わず D 番号は通し番号を用いる。
 - チェック・レフェリーは荷電粒子を最優先とし、余力があるときに光核データの作業を行う。
- 第 3 回管理運営委員会において差し戻された新規コードについて（承認）

助言委員に意見を伺ったところ、河合氏、久保野氏より最初の提案が適切であるとのコメントが

あり、提案どおり以下を承認する。

- MDA: Multipole decomposition analysis
- DRFTC: Drift chamber
- IAEA-NDS によるジャーナルスキャンについての採録対象雑誌のセンター割り当てに関して (承認)
 - JCPRG には原子力学会の学会誌、英文誌、同サプリメントが割り当てられた。
- KEK-PS で行われた実験のリストを用いた NRDF の採録状況の調査について (承認)
 - KEP-PS で行われた実験の学術成果が以下のサイトに掲載されている。このリストを利用して KEP-PS で行われた実験の採録漏れがないかどうかを調査する。
<http://www-ps.kek.jp/kekps/eppc/Review/indexE.html>
- NRDF/A の現状報告と今後の活動方針について議論を行った。軽い核における天体核反応・構造の評価を柱としていく可能性について意見交換を行った。

4: 次回

2007年3月19日 18:00~